

循環・3Rシンポジウム

～資源循環や廃棄物のCO2削減について考える～

近年、循環型社会と低炭素社会の両立が求められ、これらの統合的な取組が課題となっています。そのため、今後はこれら分野の連携政策をさらに推進し環境負荷を削減していかなければなりません。本シンポジウムでは、第1部で環境省から各リサイクル法の最新動向について情報提供いただき、第2部で廃棄物のCO2削減の見える化事例など、そして、第3部で循環型社会の形成に向けての討論を会場の皆様と一緒に考えていきます。奮って御参加ください。

- 日時** 平成27年2月12日(木) 13:00～16:35
- 会場** さいたま市浦和コミュニティセンター 第15集会室
さいたま市浦和区東高砂11-1 TEL: 048-887-6565
- 参加費** 無料(定員100名 先着順) ※定員になり次第締め切ります。
- 申込み** 3R活動推進フォーラムホームページから、お申込みください。
3R活動推進フォーラムHP <http://3r-forum.jp/>

— プログラム —

(敬称略)

- 開会挨拶
NPO法人持続可能な社会をつくる元気ネット理事長 崎田裕子 13:00～13:05
- 第1部 基調講演 13:05～13:45
環境省廃棄物・リサイクル対策部企画課リサイクル推進室長 庄子真憲
「各リサイクル法の今後の動向」
- 第2部 話題提供「3R行動の見える化ツールの活用や地域活動事例等」
話題1 NPO法人川口市民環境会議代表理事 浅羽理恵 13:45～14:05
「市民、事業者、行政の連携による食や資源のエコライフ」
話題2 NPO法人スペース・ふう理事長 永井寛子 14:05～14:25
「リユース食器使用によるCO2削減」
話題3 熱海市市民生活部協働環境課生活環境室長 山田賢二 14:25～14:45
「雑紙の資源化による可燃ごみの削減」
— 休憩(14:45～15:00) —
話題4 さいたま市環境局資源循環推進部資源循環政策課長 島村和久 15:00～15:20
「さいたま市におけるごみ減量化の現状と課題」
- 第3部 パネルディスカッション「資源循環やCO2削減について」 15:20～16:30
コーディネーター: NPO法人持続可能な社会をつくる元気ネット理事長 崎田裕子
パネラー: 川口市民環境会議・NPO法人スペースふう・熱海市・さいたま市・環境省
- 閉会挨拶
3R活動推進フォーラム事務局長 藤波博 16:30～16:35

主催 環境省・NPO法人持続可能な社会をつくる元気ネット
3R活動推進フォーラム
共催 さいたま市

